

<送信先> みずほ情報総研(株) 環境エネルギー第1部 <FAX> 03-5281-5466

## たからの環ワークショップ～地域循環共生圏の形成に向けて～ in 三重 参加申込書

企業・団体名	
所属部署	
参加者氏名	
E-mail	

※お預かりした個人情報は、当ワークショップの運営のみに使用し、みずほ情報総研株式会社の「お客さまの個人情報保護に関するプライバシーポリシー」に基づいて厳重に管理いたします。

### ●テーマ別セッションに使用いたしますので、以下、アンケートにご協力ください●

Q1 「地域循環共生圏／地域循環圏」がどのようなものかご存知ですか。あてはまるもの 1 つに○を付けてください。

参考：環境省\_地域循環圏サイト ([http://www.env.go.jp/recycle/circul/area\\_cases.html](http://www.env.go.jp/recycle/circul/area_cases.html))

<input type="checkbox"/>	1. 内容までよく知っている
<input type="checkbox"/>	2. 「地域循環共生圏／地域循環圏」ともに、言葉は聞いたことがあるが、内容はわからない
<input type="checkbox"/>	3. 「地域循環共生圏」という言葉は聞いたことがあるが、内容はわからない
<input type="checkbox"/>	4. 「地域循環圏」という言葉は聞いたことがあるが、内容はわからない
<input type="checkbox"/>	5. 「地域循環共生圏／地域循環圏」という言葉を聞いたことがない

Q2 ワークショップでは、テーマ別のセッションを開催いたします。

参加したいテーマについて、関心の高い順に「1」～「3」の番号をご入力ください。

なお、必ずしもご希望に添えない場合もありますことをご了承ください。

<input type="checkbox"/>	1. 廃棄物系バイオマスの活用（例：生ごみのメタン発酵 等）
<input type="checkbox"/>	2. 一次産業における未利用資源の活用（例：農作物残さを利用した製品開発 等）
<input type="checkbox"/>	3. 循環分野における資金調達（例：補助金活用、PFI、民間資金活用 等）

(裏面もご回答ください)

Q3 地域での資源循環を活性化するために重要なことは何だと思われますか。あてはまるもの全てに○を付けてください（複数回答可）。

- |                          |   |
|--------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> | 1. 広域化<br>(区域や行政の範囲を越えて連携して取り組む)                        |
| <input type="checkbox"/> | 2. 統合管理・一体的処理<br>(特定の拠点に循環資源を集中させたり、同じ性状のものをまとめて転換処理する) |
| <input type="checkbox"/> | 3. 地域資源・既存施設の活用<br>(地域内の未利用資源や資源ごみ等の地域資源、既存施設等を活用する)    |
| <input type="checkbox"/> | 4. 地域課題の解決<br>(少子高齢化など、地域が抱える社会変化に対応した資源循環に取り組む)        |
| <input type="checkbox"/> | 5. 動静脈連携<br>(企業(動脈)と、自治体等(静脈)が連携して、資源循環に取り組む)           |
| <input type="checkbox"/> | 6. 新規ビジネス<br>(技術革新等による新規ビジネスの創出、新たな技術を活用した循環産業の形成)      |

Q4 地域での資源循環を活性化するための課題等を自由にご記入ください。

ご協力いただき、ありがとうございました。

【お問い合わせ先】 たからの環ワークショップ事務局

みずほ情報総研株式会社 環境エネルギー第1部 担当：森岡・不破・高木

(HP) <https://www.mizuho-ir.co.jp/seminar/info/2018/junkan1018.html>

(E-mail) [junkan2018@mizuho-ir.co.jp](mailto:junkan2018@mizuho-ir.co.jp) (FAX) 03-5281-5466